

## 第 3 4 回

# 全国国公立大学病院集中治療部協議会

平成 3 1 年 1 月 2 5 日 (金)

愛媛大学医学部附属病院

# 第 34 回国公立大学病院集中治療部協議会

## 目 次

1. 会 議 次 第	・ ・ ・ ・ ・	1
2. 出 席 者 名 簿	・ ・ ・ ・ ・	2
3. 座 席 表	・ ・ ・ ・ ・	5
4. 文 科 省 講 演	・ ・ ・ ・ ・	6
5. 看 護 師 長 会 報 告	・ ・ ・ ・ ・	7
6. 協 議 事 項	・ ・ ・ ・ ・	8
7. 国公立大学病院集中治療部協議会規約（一部改正案）	・ ・	11
8. 開催大学一覧	・ ・ ・ ・ ・	15

# 第34回国公立大学病院集中治療部協議会 会 議 次 第

## 1 日 時

平成31年1月25日(金) 13:30 ~ 17:00

## 2 会 場

東京第一ホテル松山 2F コスモホール

(〒790-0006 愛媛県松山市南堀端町6-16 TEL 089-947-4411)

## 3 日 程

13:00 ~13:30 受 付

13:30 ————— 開 会 —————

13:30 ~13:40 当番大学挨拶 愛媛大学医学部附属病院長 三浦 裕正

13:40 ~14:20 文部科学省講演「大学病院を取り巻く諸課題について」  
医学教育課大学病院支援室病院第二係長 高木 涼香 氏

14:20 ~14:50 看護師長会報告

14:50 ~15:05 ————— 休 憩 —————

15:05 ~17:00 協議事項

① JIPAD (Japanese Intensive Care Patient Database)  
重症患者登録システムへの参加について  
(京都府立医科大学, 弘前大学)

② ICUにおけるケータイ電話, スマートフォンの使用について  
(東京医科歯科大学)

③ 国公立大学病院集中治療部協議会について  
(京都府立医科大学, 愛媛大学)

その他

・当番大学(第36回)の選出について

17:00 ————— 閉 会 —————

**第34回全国国公立大学病院集中治療部協議会  
出席者名簿**

大 学 名	職 名	氏名(敬称略)
北海道大学病院	先進急性期医療センター 副部長	斉藤 仁志
	ICU・救急部 看護師長	岩本 満美
旭川医科大学病院	集中治療部 部長	小北 直宏
	集中治療部ナース・ステーション 看護師長	清水 由美子
弘前大学医学部附属病院	集中治療部 副部長 准教授	橋場 英二
	集中治療部 看護師長	赤牛 留美子
東北大学病院	集中治療部 副部長	齋藤 浩二
	集中治療部 看護師長(ICU2)	坂本 千尋
	集中治療部 看護師長(ICU1/HCU)	庄子 由美
秋田大学医学部附属病院	集中治療部 部長 救急集中治療医学講座教授	中永 士師明
	集中治療部 看護師長(ICU2)	佐藤 多実子
山形大学医学部附属病院	高度集中治療センター 副センター長	中根 正樹
	麻酔科 科長	川前 金幸
	高度集中治療センター 看護師長	大宮 敦子
	高度集中治療センター 副看護師長	須賀 恭子
筑波大学附属病院	救急・集中治療部 部長	井上 貴昭
	PICU 看護師長	飯田 育子
	ICU 看護師長	松嶋 綾
群馬大学医学部附属病院	集中治療部 部長	齋藤 繁
	集中治療部 副部長	日野原 宏
	集中治療部 看護師長	小林 瑞枝
千葉大学医学部附属病院	救急科・集中治療部 部長	織田 成人
	救急部・集中治療部 看護師長	竹内 純子
東京大学医学部附属病院	集中治療部 副部長	土井 研人
	ICU1 看護師長	荒木 知美
	ICU2 看護師長	菊池 洋子
東京医科歯科大学医学部附属病院	集中治療部 教授	高橋 英夫
	集中治療部 看護師長	高橋 洋子
新潟大学医歯学総合病院	集中治療部 副部長	本田 博之
	集中治療部 ICU看護師長	五十嵐 実花子
富山大学附属病院	集中治療部 部長	奥寺 敬
	集中治療部 副部長	澁谷 伸子
	集中治療部 看護師長	木本 久子
金沢大学附属病院	集中治療部 副部長	岡島 正樹
	集中治療部 看護師長	辻 千芽
福井大学医学部附属病院	集中治療部 副部長	藤林 哲男
	集中治療部 看護師長	栞原 勇治
山梨大学医学部附属病院	集中治療部 副部長	森口 武史
	集中治療部 看護師長	岡村 真由美
信州大学医学部附属病院	集中治療部 副部長	三田 篤義
	集中治療部 看護師長	高尾 ゆきえ
岐阜大学医学部附属病院	高次救命治療センター 集中治療部門長	土井 智章
	高次救急治療センター 看護師長	宮部 美香子
浜松医科大学医学部附属病院	集中治療部 部長	土井 松幸
	集中治療部 看護師長	石原 靖乃

**第34回全国国公立大学病院集中治療部協議会  
出席者名簿**

大 学 名	職 名	氏名(敬称略)
名古屋大学医学部附属病院	外科系集中治療部 部長	足立 裕史
	外科系集中治療部 副部長	鈴木 章悟
	救急・内科系集中治療部 部長	西脇 公俊
	救急・内科系集中治療部 副部長	沼口 敦
	救急・内科系集中治療部 看護師長	小楠 香織
	外科系集中治療部 副看護師長	鈴木 輝彦
三重大学医学部附属病院	救命救急・総合集中治療センター長	今井 寛
	救命救急・総合集中治療センター 看護師長	林 智世
滋賀医科大学医学部附属病院	救急集中治療部 部長・教授	江口 豊
	集中治療部 副看護師長	石川 真
京都大学医学部附属病院	集中治療部 講師	田中 具治
	救急部・集中治療部 看護師長	藤澤 誠
大阪大学医学部附属病院	集中治療部 副部長	内山 昭則
	集中治療部 看護師長(西4)	植園 法子
	臨床工学部副部長(技師長)	南 茂
神戸大学医学部附属病院	救急・集中治療センター副センター長	三住 拓誉
	救急・集中治療センター副センター長	呉本 絢子
	集中治療部 看護師長	田仲 みどり
鳥取大学医学部附属病院	高次集中治療部 部長	南 ゆかり
	第1ICU 看護師長	渡邊 仁美
島根大学医学部附属病院	集中治療部 部長	齊藤 洋司
	集中治療部 看護師長	金築 きよ美
岡山大学病院	集中治療部 部長	森松 博史
	集中治療部(看護) 看護師長	服部 芳枝
	集中治療部(東3) 看護師長	岩谷 美貴子
広島大学病院	集中治療部 部長	志馬 伸朗
	麻酔科 助教	加藤 貴大
	ICU 看護師長	佐々邊 やよい
山口大学医学部附属病院	集中治療部 副部長	若松 弘也
	集中治療部 看護師長	大田 弘子
徳島大学病院	救急集中治療部 部長	大藤 純
	救急集中治療部 副部長	板垣 大雅
	救急集中治療部 看護師長	中山 志津
香川大学医学部附属病院	集中治療部 部長	白神 豪太郎
	集中治療部 副部長	浅賀 健彦
	集中治療部 看護師長	橋田 由吏
	救命救急センターICU 看護師長	中村 佳代
高知大学医学部附属病院	集中治療部 副部長	矢田部 智昭
	集中治療部 看護師長	大坪 佳代
九州大学病院	集中治療部 副部長	徳田 賢太郎
	集中治療部 看護師長	松本 由香
佐賀大学医学部附属病院	集中治療部 部長	坂口 嘉郎
	集中治療部 看護師長	岩橋 好子
長崎大学病院	集中治療部 副部長	関野 元裕
	集中治療部 看護師長	赤星 衣美
熊本大学医学部附属病院	集中治療部 副部長	蒲原 英伸
	集中治療部 看護師長	塘田 貴代美

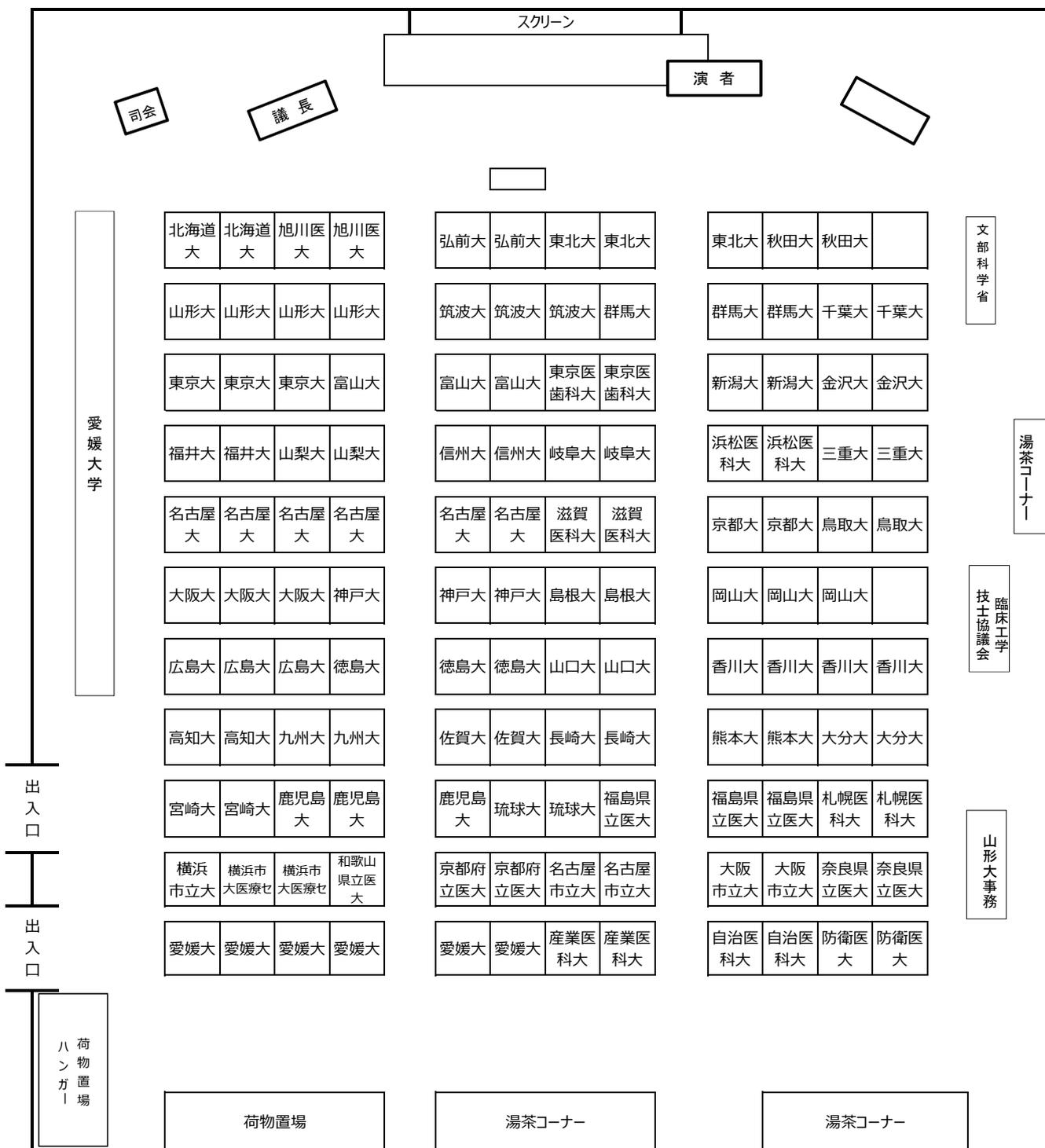
**第34回全国国公立大学病院集中治療部協議会  
出席者名簿**

大 学 名	職 名	氏名(敬称略)
大分大学医学部附属病院	集中治療部 副部長	後藤 孝治
	集中治療部 看護師長	安部 直子
宮崎大学医学部附属病院	集中治療部 副部長	谷口 正彦
	集中治療部 看護師長	海江田 ちえみ
鹿児島大学病院	集中治療部 部長	垣花 泰之
	集中治療部 副部長	安田 智嗣
	集中治療部 看護師長	川畑 美賀
琉球大学医学部附属病院	集中治療部 副部長	淵上 竜也
	集中治療部 看護師長	山川 知美
札幌医科大学附属病院	集中治療部 講師	巽 博臣
	集中治療部 副看護師長	小島 麻子
福島県立医科大学附属病院	集中治療部 部長	五十洲 剛
	集中治療部 副部長	箱崎 貴大
	集中治療部 看護師長	渡部 ますい
横浜市立大学附属病院	集中治療部 部長 准教授	高木 俊介
横浜市立大学附属病院市民総合医療センター	集中治療部 部長	大塚 将秀
	集中治療部 看護師長	池田 恵理
名古屋市立大学病院	集中治療部 副部長	平手 博之
	ICUPICUCCU 看護師長	鈴木 伴枝
京都府立医科大学附属病院	集中治療部 部長	橋本 悟
	ICU 看護師長	高垣 忍
大阪市立大学医学部附属病院	集中治療部 部長	溝端 康光
	集中治療部 看護師長	瀬脇 純子
奈良県立医科大学附属病院	集中治療部 副部長	井上 聡己
	集中治療部 看護師長	稲田 充代
和歌山県立医科大学附属病院	救急・集中治療部 助教	宮本 恭兵
産業医科大学病院	集中治療部 副部長	相原 啓二
	集中治療部 看護師長	萩原 由美
自治医科大学附属病院	集中治療部 部長	布宮 伸
	集中治療部 看護師長	茂呂 悦子
防衛医科大学校病院	集中治療部 部長	高瀬 凡平
	集中治療部 看護師長	中安 文恵

文部科学省	医学教育課大学病院支援室病院第二係長	高木 涼香
	医学教育課大学病院支援室病院第二係	望月 優斗
臨床工学技士協議会	会長 旭川医科大学	宗万 孝次
	愛媛大学	山田 文哉

愛媛大学医学部附属病院	集中治療部 部長	土手 健太郎
	集中治療部 講師	池宗 啓蔵
	集中治療部 看護師長	新居 由香
	集中治療部 看護師長	竹森 香織
	集中治療部 副看護師長	木下 恵理
	集中治療部 副看護師長	西川 文晴
	集中治療部 副看護師長	山本 可奈

## 第34回国公立大学病院集中治療部協議会 座席表



第34回国公立大学病院集中治療部協議会  
文部科学省講演

「大学病院を取り巻く諸課題について」

○ 文部科学省高等教育局医学教育課大学病院支援室病院第二係長 高木 涼香 氏

## 全国国公立大学病院集中治療部協議会看護師長会報告

(memo)

### 第34回国立大学病院集中治療部協議会協議事項

提案大学名 京都府立医科大学・弘前大学

(議 題)

JIPAD 重症患者登録システムへの参加について

(提案理由)

日本集中治療医学会のICU機能評価委員会およびその下部組織であるJIPADワーキンググループは全国の施設を対象にICUへの入室患者症例登録を進めている。すでに2015年と2016年度に年次報告を行い、本会が開催される時点では2017年度の年次報告が完成する予定である。症例登録開始当初から順調に参加施設は増加してきており、また重症系部門システムを提供する各ベンダーの協力もあってその入力もかなり簡素化されてきた。昨年より特定集中治療加算においてSOFAスコアの算出が義務つけられるようになったがこれに対する対応も徐々にではあるが行えてきている。もともとこの集中治療室入室患者レジストリーは古くから本協議会が主導して行おうとしてきた経緯もあり、ぜひ本協議会メンバーの施設にも症例登録をお願いしたい次第である。すでに全国で65施設が登録を開始しているが、本協議会施設では7施設が2017年の年次レポートに参加するに留まっている。今回はこのような現状の報告と、順調に症例登録を行っていただいている弘前大学の事例を紹介させていただきたい。

京都府立医大集中治療部/日本集中治療医学会 JIPADWG 橋本悟

弘前大学医学部附属病院集中治療部/日本集中治療医学会 JIPADWG 橋場英二

(議 題)

I C Uにおけるケータイ電話、スマートフォンの使用について

(提案理由)

I C Uにおいて人工呼吸管理を行っているような急性期では問題はないが、重症心不全に対するL V A Dや慢性呼吸不全症例等である程度長期滞在を必要とする患者では、療養生活を行う際にケータイ電話、スマートフォンの使用禁止はストレスとなると考えられる。実際上は同機器の使用帯域が医療機器に悪影響を及ぼすことは殆ど起こらないであろうが、使用方針は総務省の勧告では各病院の方針にまかされている。

当院では、これまでI C U内におけるケータイ電話、スマートフォンの使用は禁止となっているが、集中治療部全国協議会で各大学の状況の調査および、その使用について検討をお願いする次第である。

第34回全国国公立大学病院集中治療部協議会協議事項

提案大学名 京都府立医科大学・愛媛大学

(議 題)

国公立大学病院集中治療部協議会について

(提案理由)

協議会事務局を徳島大学から京都府立医科大学に変更するにあたって、「国公立大学病院集中治療部協議会規約」を一部改正するもの。

# 全国国公立大学病院集中治療部協議会規約（一部改正案）

## 第1章 総則

（名称）

第1条 本会は、全国国公立大学病院集中治療部協議会（以下「協議会」という。）と称する。

（目的）

第2条 協議会は、会員相互の緊密なる連絡と協力によって、集中治療部の円滑な運営と患者の治療成績の向上を図ることを目的とする。

2 協議会は、前項の目的を達成するため、次の事項を審議する。

- (1) 集中治療部における診療、教育、研究、管理運営及び施設等に関する諸問題
- (2) 集中治療部相互間の協力援助
- (3) その他協議会の目的達成のため必要な事項

## 第2章 組織

（構成員）

第3条 協議会の会員は次のとおりとし、運営のため事務局と当番大学を置く。

- (1) 国公立大学病院集中治療部長及び副部長
- (2) 国公立大学病院集中治療部看護師長及び副看護師長

（事務局）

第4条 協議会の事務局を京都府立医科大学附属病院徳島大学病院救急集中治療部に置く。

2 実務は、別に定める細則第1条に定める業務について外注業者に委託する。

（当番大学）

第5条 当番大学は、毎年度持ち回り制とし、次々期の当番大学は、協議会において互選により決定する。当番大学は細則第2条に従って協議会を運営する。

## 第3章 会議

（協議会）

第6条 協議会は、原則として年1回以上開催するものとし、同時に集中治療部看護師長会を開催する。

（構成員以外の出席）

第7条 協議会は、必要に応じて文部科学省、厚生労働省その他関係者の出席を求めることができる。

(議事録の提出)

第8条 協議会の審議内容(議事録)は、各施設の病院長と文部科学省高等教育局医学教育課および厚生労働省保健局医療課に提出する。

(議長)

第9条 協議会の議長は、当番大学の集中治療部長が行うものとする。

(小委員会)

第10条 協議会は、第2条に掲げる目的を達成するため、必要に応じて本会の構成員等による小委員会を設置することができる。

(規約の改正)

第11条 本規約の改正は、協議会における出席大学数の過半数の賛成をもって行う。

#### 第4章 その他

(事業年)

第12条 本会の事業年は、毎年1月1日から12月31日までとし、事務局は細則第3条に定める年会費を徴収する。

(他大学の参加)

第13条 自治医科大学、産業医科大学、防衛医科大学校の3校は国公立大学と同様の機能を有する大学として、議決権を持って正式に本協議会に参加する。

(複数の集中治療部を有する場合)

第14条 複数の集中治療部を有する大学の場合、いずれの集中治療部長及び副部長も協議会に出席できる。ただし議決権は各大学1票とする。

附 則

本規約は、平成28年1月29日から施行する。

附 則

本規約は、平成31年1月25日から施行し、平成30年4月1日から適用する。

## 全国国公立大学病院集中治療部協議会細則（一部改正案）

（事務局の業務）

第1条 事務局は当分の間、株式会社クレシーに以下の業務を委託する。

- (1) 国公立大学病院集中治療部長及び副部長の名簿管理
- (2) 国公立大学病院集中治療部看護師長及び副看護師長の名簿管理
- (3) 国公立大学病院の関係事務担当の名簿管理
- (4) 上記におけるメーリングリストの管理
- (5) 協議会関係（開催概要、資料保存）ウェブサイトの管理

（当番大学の業務）

第2条 当番大学は協議会を開催し、そのための会場の確保、資料の収集、調査、研究、議事録作成及び各大学事務担当との連絡の任に当たる。名簿の更新等については事務局と連携をはかる。

（年会費）

第3条 事務局は各大学から年2万円の会費を徴収し、事務局業務費用にあてる。ただし当番大学における業務費用については補填しない。

附 則

本細則は、平成28年1月29日から施行する。

附 則

本規約は、平成31年1月25日から施行し、平成30年4月1日から適用する。

## 全国国公立大学病院集中治療部協議会看護師長会規約（一部改正案）

（名称）

第1条 本会は、全国国公立大学病院集中治療部協議会看護師長会（以下「看護師長会」という。）と称する。

（目的）

第2条 看護師長会は、国公立大学病院集中治療部看護師長の連携を図り、集中治療部の管理運営、集中ケアに関わる諸問題を協議し、相互の理解を深めるとともに、看護の質向上を図ることを目的とする。

（構成）

第3条 看護師長会は、国公立大学病院集中治療部看護師長で構成する。

（事業）

第4条 看護師長会は第2条の目的を達成するために次の事業を行う。

- （1）集中治療部の管理、運営に関する事業
- （2）集中ケアに関する教育・研究事業
- （3）集中治療部協議会への助言・報告
- （4）その他看護師長会の目的を達成するために必要な事業

（運営）

第5条 看護師長会は、当番校によって運営される。

- （1）看護師長会は年1回を定例とする。
- （2）当番校は、その年の集中治療部協議会の当番校とする。
- （3）看護師長会の開催とその運営は、当番校の集中治療部看護師長があたる。
- （4）看護師長会のメーリングリストのコーディネーターは、当番校の看護師長があたる。

（任期）

第6条 当番校の任期は看護師長会終了の翌日より次期看護師長会当日までの1年とする。  
また、次の当番校を補佐し、会が継続的にその目的を達成する任を担うものとする。

（その他）

第7条 看護師長会の開催に当たっての必要経費は、当番校の責任において徴収し、処理する。

附 則

本規約は平成24年1月27日より施行する。

附 則

本規約は平成31年1月25日から施行し、平成30年4月1日から適用する。

全国国公立大学病院集中治療部協議会

開催大学一覧

開催回	開催年	開催大学	開催回	開催年	開催大学
1	1986(昭和61)年	東京大学	21	2006(平成18)年	浜松医科大学
2	1987(昭和62)年	東京大学	22	2007(平成19)年	東京大学
3	1988(昭和63)年	東京大学	23	2008(平成20)年	金沢大学
4	1989(平成元年)	東京大学	24	2009(平成21)年	熊本大学
5	1990(平成2)年	東京医科歯科大学	25	2010(平成22)年	大阪大学
6	1991(平成3)年	東京医科歯科大学	26	2011(平成23)年	筑波大学
7	1992(平成4)年	東京医科歯科大学	27	2012(平成24)年	信州大学
8	1993(平成5)年	東京医科歯科大学	28	2013(平成25)年	徳島大学
9	1994(平成6)年	東京医科歯科大学	29	2014(平成26)年	秋田大学
10	1995(平成7)年	東京医科歯科大学	30	2015(平成27)年	京都府立医科大学
11	1996(平成8)年	名古屋大学	31	2016(平成28)年	北海道大学
12	1997(平成9)年	大阪大学	32	2017(平成29)年	山梨大学
13	1998(平成10)年	千葉大学	33	2018(平成30)年	滋賀医科大学
14	1999(平成11)年	広島大学	34	2019(平成31)年	愛媛大学
15	2000(平成12)年	東北大学	35	2020年	山形大学
16	2001(平成13)年	佐賀医科大学	36	2021年	
17	2002(平成14)年	神戸大学	/		
18	2003(平成15)年	愛媛大学			
19	2004(平成16)年	岡山大学			
20	2005(平成17)年	宮崎大学			

(MEMO)